

地区スローガン

“希望を語ろう”

— We are Rotary, together —

2023～2024年度 国際ロータリー会長 ゴードン R. マツキナリー  
2023～2024年度 国際ロータリー第2570地区 ガバナー 高荷秀篤



世界に希望を生み出そう

会 長	坂田 清茂
会長エレクト	斉藤 一英
幹 事	織田 裕之
副 会 長	橋本 和也
//	武正 進介
//	八木 茂幸

3

会長の時間



会長 坂田 清茂

クラブテーマ 充実した例会に

第 2879 回 No.61-21

2024 年 1 月 25 日 (木) 第 3 例会

職業奉仕月間

『イニシエーションスピーチ』

プログラム

- 12:30 1 点鐘
- 2 ロータリーソング  
「我等の生業」「4つのテスト」斉唱
- 3 会長の時間
- 4 幹事報告
- 5 地区及び委員会報告
- 6 イニシエーションスピーチ
- 7 ニコニコBOX
- 8 出席率発表
- 9 次回プログラム発表
- 13:30 10 点鐘



本庄RC事務局

〒367-0021 本庄市東台2-3-1F KRSビル4F  
TEL: 0495-22-7522 FAX: 0495-22-3571  
E-mail: honjorc7522@gmail.com  
URL <https://www.honjo-rc.org>



ホームページQRコード

皆さん、こんにちは。まず、2回に渡りまして能登半島震災に対する貴重なご浄財を集めさせていただき、9万4000円集まったと報告を受けました。本日もう1回だけ回しますので、気持ちで構いません。第2570地区全体で目標100万円という意向は聞いております。実はある会員から聞いた話で大恩寺のティック・タム・チー住職の卓話例会が3年ほど前に確かあったと思いますが、彼女が単独で能登半島に行って310万円を寄付したということでSNSか何かで公開されてるのを見たということでした。

当地区で集めている寄付、それ以外にも社会福祉協議会など、そういう窓口があるそうなので個人または皆様の、企業でそういったことに協力するのも呼びかけたらどうだろうかということで、お話しさせていただきました。

1月下旬に入りまして、残り半分ですが、3月に、ベトナムから卓話者をお呼びしておりまして、4月には何人かでベトナムに視察に行くという計画をしています。

ロータリークラブ全体としても国際奉仕、要するに国際的に平和に貢献しようじゃないかという精神ももちろんあるわけで、会長の時間を使って何回かに分けてそういったことにシフトしていきたいと考えております。

私はですね、数えてみたら27ヶ国、61都市で、127回海外にいままで行ってます。先日でもベトナム行ったので又増えましたが、18歳の時で親のスネをかじって、ヨーロッパ、イタリアとギリシャに行ったのが最初なんですけどウチの会社も作ってるという関係もありまして、先日ベトナム52回目で最多だと思ふんです。そのぐらいの数行ってます。

ポイントだけ、2点ほどお話ししたいと思います。2点に共通しているのは『意外と日本人イケてる』ということです。

1つ目の話は身近な例で言いますと前橋市民と高崎市民って対立している、みたいな…要するに、隣り合ってる

ろって意外に仲良くないってのいうの、よくあるじゃないですか。それと同じように、ヨーロッパでもありまして、フィンランドへ行った時にですねフィンランドっていうのは、ロシアと接してます。そこで東郷ビールという東郷平八郎の顔がラベルになったビールが売られてましてね。びっくりしました。

それでね長年にわたってフィンランドってロシアからいじめられてるんですよ。日露戦争の時に当時世界最大の最強の艦隊、バルチック艦隊を殲滅させたのが東郷平八郎じゃないですか。なのでフィンランド国民にとってもう英雄なんです。私が行ったときね、女性と遊んだみたいなのはたまたまなかったんですけど、日本人の男性はフィンランドの女性にモテるという話を聞きました。そういう歴史教育を受けてるからです。

あとねパリに行った時にフランスとイギリスってドーバー海峡を挟んでますが一応隣なんですよ。

レストランが、1階にあって、地下にトイレでアメリカとかと違って、ちょっと狭くて階段の下に便器があったりして、用をたすのに縮こまらないうなんですね。そこにね『for English』って書いてあるんです。意味がわからなくてね。

イタリア人とスペイン人とか南の国と比較して、背高いですよ。でかい体の癖して、ミニカーとか小さい車に乗ってたり、天井が低くて大男が小さくなって乗ってる地下鉄とかね。フランス人からそれを見ると『なんだあいつら』という意味で、さっきのトイレの小便器の前の階段の下の方に『イギリス人用』と書いてあるわけです。絶対馬鹿にしますよね。あとね、下ネタになりますウイナーソーセージの意味はというと日本人は、ウイナーソーセージって言うと、小さいソーセージをイメージしますよね。フランクフルトソーセージは大きなソーセージをイメージしますね。ウィーンでは逆なんです。ウィーンのソーセージは『ウイナーソーセージ』でかいんですよ。俺らのあそこはでかいぞとこれを言ってるんですね。たまたま日本に輸出した人は、多分ドイツ人だったんですよ。その文化が日本に広まってフランクフルトソーセージはでかいんですよ。ウィーンに行くと逆、小さいですから。要するに近隣でなんかお互いに馬鹿にしあって皮肉ってるみたいなのは世界各国、地元のそういう話題って色々あるんだなっていうのを感じてます。

それと東南アジアの話で私、初めて行ったのが21歳の時に初めてインドネシアに行きました。東洋大学の卒論の関係で向こうの学生と色々共同研究やったんですけど、その時に向こうの学生から『日本ってすごい国だよ。日本人ってすごい民族だよ』と言われました。それまで日本人は東南アジアに行って悪いことをしたんだという風に僕は習ってました。

『あの橋見てみろ。このホテル見てみろ。この高速道路見てみろ。これみんな日本のODAだよ』と生の声を聞きました。彼らはそれで教育受けてるんですよ。

インドネシアは30何年間かオランダの統治下にありました。独立を果たせたのは、日本軍のおかげだといまだに言ってます。ところが、僕達は小学校から高校ぐらいまでの社会の先生から、そういったこと一切聞いてない。少なくとも僕は。日本は外国行って悪いことしたんだという風に教育されましたよ。多分皆さんもそうじゃないかなと思う。親日具合は中国とか、あと韓国はちょっぴり違うんですけどね。その他の地域はほとんど親日ですよ。日本人って彼らに対してものすごい施してますし、今現在もODAでもものすごい援助してます。それを彼らは知ってるが日本人が知らないだけです。わたしは実際に現地にて色々聞いたとこういう話です。

ベトナムに関しては次の機会にしたいと思いますが例えば、世界大会とかそういった機会もあるでしょうから本当に現地でどういう風に彼らが考えてるのかってというのはロータリーを通じて最近入会された方も学んでいただきたいと思います。ということを最後の締め言葉としたいと思います。皆さん、ご清聴ありがとうございました。

## 幹事 織田裕之



地区大会の出欠、月曜日までに返信をください。エクスカッション案内も来てますので今日回覧で回します。申し込みが必要なので希望の方は事務局まで申し出てください。希望の風チャリティー講演が3月10日に控えています。クラブで20

枚購入いたしました。ご興味がある方は帰りに事務局のところに置いときますのでチケットをお持ちください。代金は不要です。また、先ほど会長から話がありました大恩寺ティックタムチーさんからコーヒーをいただいております。これも1人1つずつ事務局のところに置いておきます。

最後に、本日も1度能登半島寄付を回します。お気持ちをいただければと思います。本日集め終わり、振り込みをさせていただきます。

以上でございます。ありがとうございました。

特になし

担当委員会

会員増強委員長 温井康宏

本日は、2名の新会員の方にお願いたしました。どうぞよろしく願いたします。それでは、願いたします。



## 持田崇裕

ついに憧れのイニシエーションスピーチできます。貴重なお時間をどうもありがとうございます。

本庄の参考通りで『みさご』という店をやってます。もどって20年近くなります。僕が子供の頃、チンドン屋さんがよく来てた覚えがあります。

昔はゲームセンターが店の金をちょろまかしてゲームしに行きました。そこからすすくと育ちまして、料理の世界に入り、今日はお客さんからよく聞かれるベスト3を発表します。

まず第3位★『みさご 鮎とはどういう関係なの?』ということです。(笑)会員でもあるみさご 鮎の安藤さんと僕は、はとこです。僕の母親と、安藤のおじさんが、いとこで、お祖父さんが戦争にいたときはうちの母親が寿司を握ってたらしく女寿司で、結構有名だったらしいです。そのあと弟に店を譲って母は参考通りにお店を出したという流れです。通称『ミサゴ酒場』って言われてるんですが、正式には『みさご』なんです。『たく美』はみさごの次男です。その娘が会員の『高木寿実』ですね。

つづいて第2位★『どんなどこで修行してたの?』ということです。料理学校を出た後桐生にあるフレンチのレストランに4~5年勤



めました。THEフランス料理屋さんで厳しくてクリスマスシーズンは家に帰れないし給料めっちゃ安く…まあ育ててもらったなという感じです。根底は全部そこで学んだ気がします。その後、スイスのジュネーブに行き、その後約2年不法就労・不法滞在でありましたが日本人が何人か働いていたレストランでした。

ケータリングの仕事を頼まれて行った先が、国連の緒方貞子さんの自宅でした。スイスのジュネーブはヨーロッパのど真ん中にあるんで、結構便利で日帰りでパリやミラノに行ったりとかしました。楽しかったですが言葉が通じなくて辛い中、そのシェフがフランス語学校行けと言ってくれて外国人が15人で日本人僕1人で基本授業が全部英語とフランス語なので、より一層分からなくなってそのうちサボりだして初めて挫折というか、こういう気持ちがあるのかと思いました。でも持ち前の明るさを活かし乗り越えることができました。

第1位🌟『どこの大使館にいたんだっけ?』です。僕がいたのは中央アフリカの日本大使館で、当時外務省で『行ってはいけない国ランキング、3位』に入ってる国で3~4種類の結構強烈な打つと高熱でワクチンを打って行きました。防弾チョッキとヘルメットと無線機っていうのを1番最初に渡されて、警備員は腰に弓矢をつけて毒蛇から取った毒を自分で塗って、それで打つそうです。飲み屋では日本円で5,000円も持っていき、現地の女の子が20人くらい、取り巻きで好きなものおごってあげて…そんな楽しいアフリカライフを過ごしていました。ある日突然ゲリラ豪雨みたいなすごい音が夜中に『ダーッ』としてすごい音だな〜と寝てたら、大使がヘルメットと防弾チョッキを着てほふく前進で入ってきて『伏せろ』とベッドの下に引きずり下ろされ…そこで初めてスコールじゃなくて、銃撃戦の音だっことに気づいたんですね。暫くすると様子がわかってきてね、クーデターが始まったと。始まって1週間くらいはずっと常に戦争の真ただ中って感じでヘルメット被って日本の外務省と連絡取るんですけど、電話も全部切られてるんで、衛星電話のコードを繋いで僕がそれを庭の方へほふく前進で行って戻ってくるようなのがつづいて日本から送られた備蓄食品とペットボトルのお水を飲むっていう感じが2週間続いて、外は人がそこで死んでるみたいなのが割と半年に1回くらい起きてました。

当時世界ウルルン滞在記の番組がピグミー族を紹介するという内容で取材クルーがきて、撮影のその前の日に3回目のクーデターが起きて、地方にロケに行けずタレントさんが頭を抱えて避難してたりしてるのが録画されてたんですけどね。ホテルに滞在してて食料もないので僕と大使でおにぎりとか食べられるものを作って、でっかい日の丸立てで防弾車ホテルまで食品を届けですごく感謝され、そのおかげで、外務大臣省つてのを、受賞したことがあります。すごくお世話になりましたという事で休暇で日本に帰ってたのでその収録に呼んでもらって打ち上げも参加し出演者と一緒に打ち上げました。ずっと側で飲んでたのが、竹内結子さんでした。これは僕の人生の最大の自慢です。

皆さんに、これからも、選んでいただけるような素敵な店作りをしていきたいと思えます。どうぞよろしくお願ひします。

## 小林智明

三宅不動産三宅社長に自分を後継ぎとして育ててもらっていて、出会う方、ほぼ100パーセントの方にそういったことも聞かれますのでプライベートの部分を含めそんなお話しもたいと思えます。

今まで一度も自分の人生を振り



返って考えるということが無かったのでスピーチをきっかけに、振り返った結果…皆さんには大変申し訳ないんですけどこれといった面白いエピソードがありません(笑)

1978年10月27日馬年で45歳、趣味は、ゴルフと麻雀小々と、スポーツ観戦です。性格は内気で皆さんの前で喋るような器の人間じゃないんですが子供が大好きで自分が通った保育園の行事の手伝いとかも中学生までやっておりました。幼少期は本読んでるか親と一緒にいるかっていう感じ子供時代でした。

本庄市本町出身、市役所勤めで定年退職した父がおりました。そして母と兄がおります。兄は早稲田駅近くの『むく』という飲食店を経営しております。

前職は不動産とは全く縁のない鉄工場に勤めてました。妻と娘が2人おりまして妻の実家の畑に家を建てろ、とほぼ命令に近い指令で伊勢崎に家を建てました。結婚したのは2011年の3月3日で結婚した1週間後に、あの地震が起こりまして毎年大震災が起こった時期ということで一生忘れない日にちではありますが結婚12年目になります。

長女が10歳、次女が7歳ですが、娘のために生きてるといって過言ではないという親バカぶりです。

先日次女のピアノのコンクールが前橋市でありました。関係者200人以上いる中でドレス着て、1人で壇上に乗ってグランドピアノ弾いて、結果は見事優秀賞をもらいました。

私もスピーチ控えてドキドキしていたので夕食のお祝いの席で娘に『何百人の前で1人でピアノを弾いて緊張しなかったの?』って聞いてみました。娘は『今まで練習してきたことをパパとママ、ピアノの先生に聞いてもらうだけ。大勢の前で弾くというよりも間違えずに成果がだせればいい。緊張はしたけどね。私に比べたら、パパは自己紹介するだけだよ。間違えてもいいんでしょ? 皆さん大先輩ばかりで穏やかに聞いてくれるよ。』…と…これ7歳に言われたんですよ(笑)まさか勇気づけられるとは思わなかったです。その時吹っ切れたて壇上に立って今喋ってるわけです(笑)

友達も1人もいなかった幼い頃の私の内気ぶりに両親が本当に心配しまして地域のサッカー少年団に入れて、僕はキーパーだったんですが点とってハイタッチとか絶対に輪に混ざれない、逆に、試合に負けると、キーパーのせいって感じて、小学校時代本当に苦痛でした。好きでもないサッカーをやっています。

中学に入って、バスケット部に入って周りも見えなくなるほど打ち込むという性格で友達がカラオケやゲームボーイに夢中になっているときに、バスケットをやりました。毎日練習して背もどんどん大きくなって埼玉県大会で3位になれました。

本庄東高校でバスケットの特待生として入学し特待生は授業料と入学金も免除されるので初めてちょっとした親孝行できたかと思いました。

今までにターニングポイントが2つありまして一つ目は埼玉県の県選抜のキャンプがあり県北の何十校のうち3人に選ばれそこは、大学生やスカウトの方もいて、県大会は出れたのですが、開始5分でケガで骨折して、肝心な時にくやしくてその日のことは全く覚えてないくらい絶望で外で涙したら監督に『仲間が頑張っているんだ!』ともすごくしばかれましてこの時に色々なことを勉強しました。ただバスケットの道が絶たれたというのが挫折でした。

2番目は市役所を60歳で定年退職した父が翌年肺癌で、他界し、その時兄には3人の子供がおり真ん中の子が重度の知的障害を持ってまして、そのような中、残された母の行く末でモヤモヤして母は三宅不動産で30年働いていて、その時に三宅社長から声をかけられ、親孝行はこしかないと思い、転職しました。

自分は子供、スポーツ、教育に関心があるのでロータリーを通じて社会奉仕など奉仕活動がありましたらぜひ参加させていただきたいです。

まとまりのない話だったんですけども、これで、あの一、終わりにさせていただきます。すいません、ご清聴ありがとうございました。



ニコニコBOX委員会  
寺本和彦  
小島賢大

合計 38,000円

坂田清茂 Message 2/3は秩父にて第4GのIM(都市連合会)が開催されます。ぜひご参加ください。

坂田清茂/織田裕之/滝澤博史/鈴木 純/間正良昭  
春山茂之/萩原達夫/高橋順容/坂本雄一/永井保之  
中谷嘉宏/蓮見 裕/池田敦司/金井福則/渋谷修身  
坂本優蔵/桜井祐治/五十嵐敦子 18,000円

温井康宏 Message 本日のイニシエーションスピーチの皆さま、よろしくお祈いします。楽しみにしています。

橋高耕平/井田正志/石原美枝/巴 高志/佐藤賀則  
武正進介/温井康宏/斉藤一英/笠本 盛/今井喜彦  
相川浩一 11,000円

雪山の女王 Message 大寒波が通り過ぎようとしています。スタットレスタイヤの準備はお済みですか？

須田礼子/寺本和彦/櫻澤真琴/井田直貴/井河彰久  
真下敏明/塚越 茂/小島賢大/井古田悦男 9,000円

出席委員会 持田崇裕



会員数 94名 出席免除会員 2  
出席義務会員数 92

本日の出席会員数 42名

本日の出席率 45.6%



プログラム副委員会 渋谷修身

来週は木曜日に来てダメです。誰もいません。2月3日土曜日に国際ロータリー、ここは2570地区です。その地区の中にまたグループが分かれてます。本庄は第4グループで、その第4のIMっていうのがあります。IMというのは都市連合会で、それが秩父で開催です。集合・出発が当日午後1時です。本庄商工会議所の西側の建物がない方の駐車場です。よろしくお祈いします。

イニシエーションスピーチのお二方、ありがとうございました。会長よりも雄弁なスピーチの上手な仲間が2人増えたという風に心強く聞いておりました。

冒頭申し上げた寄付金なんですけど本日2万9,000円いただきまして合計3日間で12万3,000円。皆さん、本当にありがとうございました。これを地区へ送ります。点鐘します。

## あとがき

### 例会に出席して



坂田・織田年度も早いもので、前期があつと言う間に終わって、後期になりました。

当初は緊張も感じられた坂田会長の『会長の時間』ですが、スピーチが非常に上手になりました。

また、坂田会長の素晴らしい所は顔の広い所で、上半期の卓話者でご登場いただいた方々は私の交友範囲では絶対に出会えないすばらしい方々でした。

そしてそれぞれの卓話が非常に楽しかったです。下半期の卓話者についても会長の顔の広さで、楽しいプログラムを期待しております。

宜しくお願いします。

本日の当イニシエーションスピーチの感想として、一人目の、持田崇裕会員のスピーチは普通の人だと絶対に経験できない話で幅の広い面白い話しが聞けて大変楽しかったです。

二人目の、小林智明会員のスピーチも、幼い自分の子供に励まされ、教えられたという話はまさに自分にも経験がありました。二人とも新会員とは思えないほどの、堂々としたスピーチでした。将来の本庄ロータリークラブは安泰、大丈夫だろうと心から思いました。

後期になると、だいたい気が抜けて出席率が落ちてしまいがちになる傾向がありますので、例会参加のアナウンスをちょっとだけ気合を入れてお知らせすることが必要かと思ひます。

残すところ、後5ヶ月ですので坂田会長、織田幹事と二人三脚で頑張ってください。

微力ですが影ながらお手伝いさせていただきます。

最後にうまいお酒を飲みましょう。

坂本雄一

## 2023-2024年度 公共イメージ委員会

担当副会長/橋本和也

委員長/須田礼子 副委員長/小田切浩

委員/滝澤健司・金井福則・長崎隆司・中谷嘉宏・内田 徹